

町^{まち}亞^あ聖^{せい}氏 講演会

十年介護

～車椅子の母と
過ごした奇跡の時間～



今年の公開講座はフリーアナウンサー 町亞聖さんをお招きし、磯子公会堂で開催することとなりました。お母様の介護の経験を通して、町さんが感じたこと、考えたこと、伝えていきたいことなど、介護に携わるすべての方へのメッセージです。ご近所お友達お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

2017年 9月14日 木

14:00～16:00

会場

横浜市磯子公会堂

※アクセス情報は裏面をご覧ください。

定員

550人

参加費

無料

プロフィール

小学生の頃からアナウンサーに憧れ1995年に日本テレビにアナウンサーとして入社。その後、活躍の場を報道局に移し、報道キャスター、厚生労働省担当記者としてがん医療、医療事故、難病などの医療問題や介護問題などを取材。また北京パラリンピックでは水泳メダリストの成田真由美選手を密着取材。“生涯現役アナウンサー”であるために2011年にフリーに転身。脳障害のため車椅子の生活を送っていた母と過ごした10年の日々、そして母と父をがんて亡くした経験をまとめた著書「十年介護」を小学館文庫から出版。医療と介護を生涯のテーマに取材、啓発活動を続ける。



お申し込みはメール・FAX・往復ハガキのいずれかで裏面の必要事項をご記入のうえお送りください。

主催

社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会

共催

横浜市健康福祉局

お問合せ

社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会 研修センター

〒220-0021 横浜市西区桜木町6丁目31番地 4階 TEL:045-227-1710 FAX:045-227-1711

町 亞聖氏 一般公開講座

お申し込みは **メール・FAX・往復ハガキ** のいずれかで

①ご住所(郵便番号) ②お名前 ③電話番号 ④参加人数 を書いてお送りください。

※電話でのお申込は受付けておりません。

メール

kensyu@hama-wel.or.jp

件名「公開講座」と本文に必要事項と返信用アドレスをご記入ください。

※アドレスに誤りがないかご確認ください。ご返信ができない場合は、ご参加いただけません。

※携帯からお申し込みの方はkensyu@hama-wel.or.jpのドメイン指定をしておいてください。

FAX

必要事項をご記入のうえ下記番号までお送りください。

045-227-1711

社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会 研修センター

※番号に誤りがないかご確認ください。ご返信ができない場合は、ご参加いただけません。

往復ハガキ

必要事項をご記入のうえ下記までお送りください。

〒220-0021 横浜市西区桜木町6丁目31番地 4階

社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会 研修センター 行き

追って参加票をお送りいたします。

※ご記入いただきました個人情報は当協会にて厳重に管理し、参加申し込み受領のご連絡のみに利用させていただきます。

会場

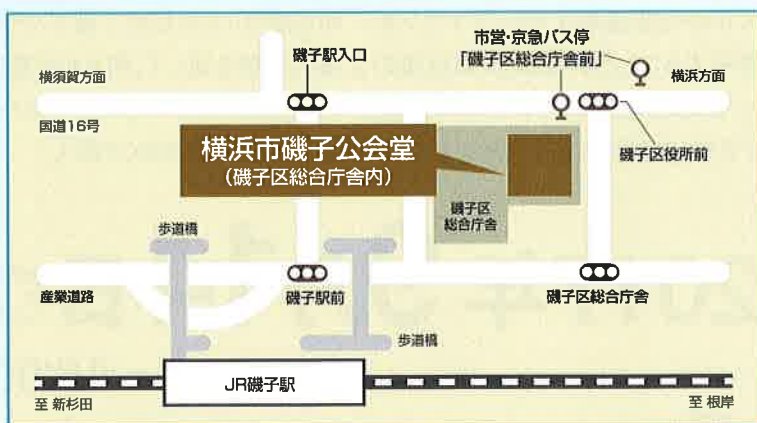
横浜市磯子公会堂

神奈川県横浜市磯子区磯子3-5-1
磯子区総合庁舎内

交通

JR根岸線「磯子駅」徒歩5分
市営・京急バス停「磯子区総合庁舎前」下車

※お車でのご来場はご遠慮ください。



横浜市福祉サービス協会

1984年に創立以来、30余年にわたってホームヘルプサービスのパイオニアとして、横浜市民のみならずへ介護・福祉サービスを提供してまいりました。おかげさまで神奈川県でヘルパー派遣のもっとも古い歴史と最大規模を誇る社会福祉法人として、多くのみなさまから安心と信頼をお寄せいただいております。わたしたちのモットーは「できるコト、まだまだ」。みなさまの笑顔あふれる毎日のために、わたしたちができる心をこめたサービスをこれからもお届けしていきたいと思っております。何か介護のことでお困りのことがございましたら、ひとりで悩まずに、ぜひ一度わたしたちにご相談ください。介護のプロとして、みなさまひとりひとりに合った“協会ならではのサービス”をご提供させていただきます。

横浜市福祉サービス協会

検索

もっと暮らしに笑いを 寄席に行こう!



2017 祝 磯子区制90周年

横浜にぎわい寄席 九月興行

磯子区民優待デー

横浜にぎわい座の「横浜にぎわい寄席」は、お子さまからシニアの方まで幅広くお楽しみいただける寄席形式の公演です。今回、区制90周年を迎える磯子区に在住・在勤・在学の皆様に、区民優待デーとして「当日券」を特別価格で販売します。「初めて生の落語や演芸に触れる」という方にもぴったりの内容です。お得なこの機会に是非ご来場ください。



対象公演

横浜にぎわい寄席 九月興行

* 公演については裏面をご覧ください。



日時

平成29年9月1日（金）～9月7日（木）

各日14時開演（開場13時30分）



区民優待価格

当日券（当日窓口販売のみ取扱）

* 満席の場合、入場をお断りすることがございます。ご了承ください。

* 他の割引と併用不可。ポイントカード押印対象外。

■ 一般・シニア 2,000 円

（通常：一般 2,800 円 / シニア（65 歳以上） 2,700 円）

■ 学生（高校生以上） 1,000 円（通常：1,500 円）

■ こども（中学生以下） 700 円（通常：1,000 円）

■ 障がい者手帳をお持ちの方（同伴1名様まで同料金） 1,000 円（通常：1,500 円）



©大野隆介



対象者

磯子区在住・在勤・在学の方

当日窓口で、区内在住・在勤・在学であることを確認できる、免許証、名刺、学生証等をご提示ください。



©大野隆介

「磯子区のみなさま、
ご来場をお待ちしています」

横浜にぎわい座館長 桂 歌丸



寄席は芸人にとっては真剣勝負の場であり、芸を磨く道場とも言える場所です。そして、その芸を評価するのは、お客様ご自身です。是非、様々なジャンルの落語や演芸をご覧いただきたいと思っております。

落語はどんなおかしな噺でも、そこには義理や人情が語られています。人生の教訓を見つけることもできるのです。

落語が好きでもよし、落語家が好きでもよし、まずは一度お運びください。

笑門来福

横 浜 に ぎ わ い 寄 席 の ご 案 内

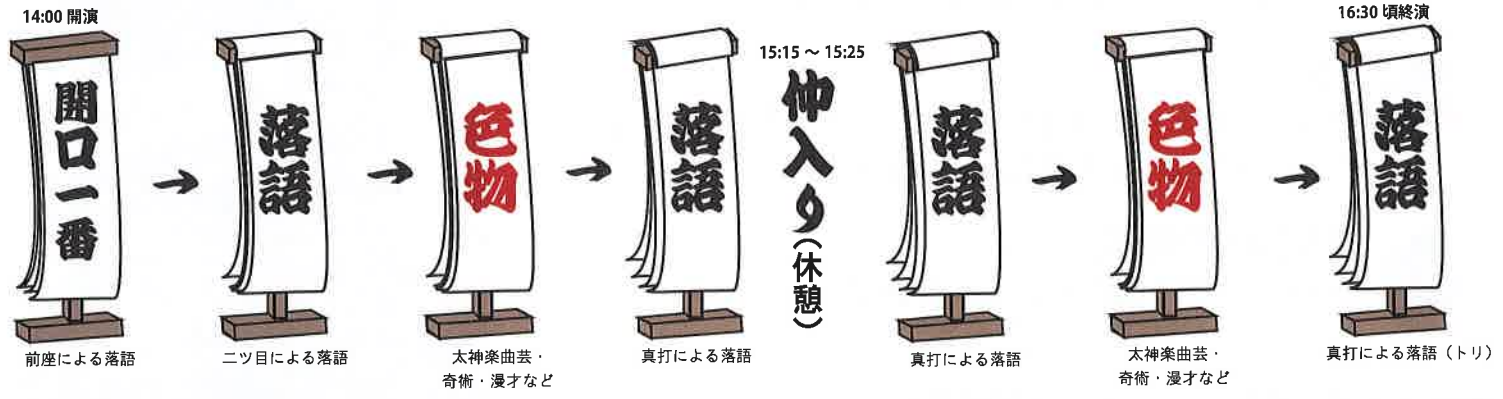
「横浜にぎわい寄席」とは・・・

- ◆落語を主にして、間に太神楽曲芸、奇術、漫才などの色物をはさんだ公演で、日本が誇る伝統的な演芸をたっぷりお楽しみいただける公演です。
- ◆毎月1日から7日の14時から16時30分頃までの公演で、「平日、または土日」とご都合に合わせてご来場いただけます。出し物や出演者の幅が広いので「生の落語は初めて」という方や団体鑑賞にも最適です。また、一人ひとりの演者の持ち時間が長いのも魅力です。トリは毎回30分、じっくりたっぷり演じます。落語通の方にもご満足いただける内容です。
- ◆客席での飲食が可能です。ゆったりのんびりとお過ごしいただけます。
- ◆出演者は公演の約1ヶ月前から横浜にぎわい座ホームページでお知らせします。

横浜にぎわい座ホームページ

横浜にぎわい座 検索

「横浜にぎわい寄席」のながれ



施 設 の ご 案 内

横浜にぎわい座

お問い合わせ 045-231-2515 (10:00-21:00)
 休館日 7/19、7/20、8/16、8/17
 住所 〒231-0064 横浜市中区野毛町 3-110-1
 ホームページ <http://nigiwaiza.yafjp.org/>
 Twitter @nigiwaiza

交通案内

- JR線・市営地下鉄線「桜木町」駅下車、徒歩3分
「野毛ちかみち」南1番出口より80m
- 京浜急行線「日ノ出町」駅下車、徒歩7分
- 横浜市営バス(89、156、292系統)、
江ノ電バス(大船～横浜、栗木～横浜系統)「野毛大通り」下車
*みなとみらい線ご利用の場合は「馬車道」駅から徒歩12分です。
*磯子駅方面からいらっしゃる場合は、JR線「桜木町」駅のご利用をおすすめします。
*観覧者用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



日野こもれび納骨堂の使用者を募集します！

バリアフリー対応かつ天気を気にせずお参りできる「日野こもれび納骨堂」(港南区日野中央、日野公園墓地内。洋光台駅より徒歩約13分)が、平成30年度に開所します。これに先立ち、9月に、使用者を募集しますので、地域の皆様にお知らせします。

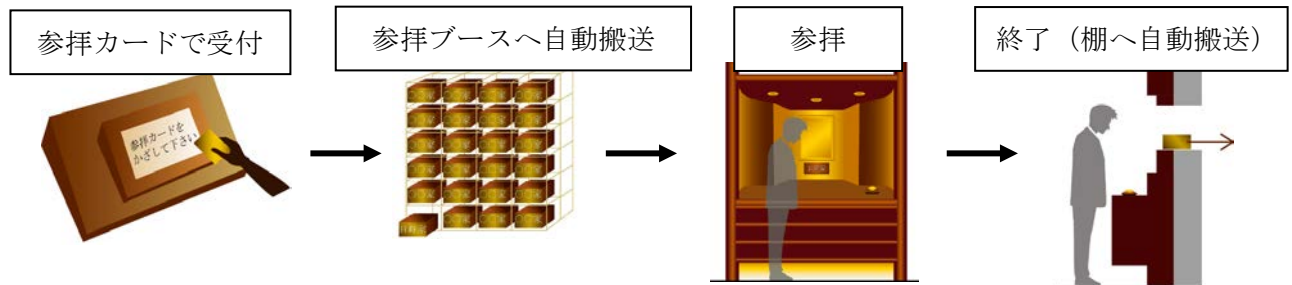
● 施設概要

1. 外観イメージ (※手前の墓地は、既存の日野公園墓地です。)



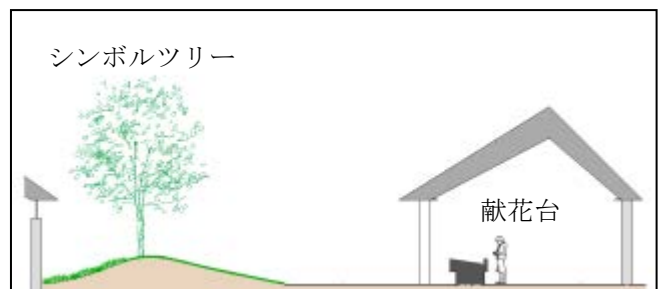
2. 自動搬送式納骨施設イメージ

受付で専用のカードをかざすと、御遺骨が納められた厨子(箱)が自動で参拝ブースに運び込まれ、各参拝ブースにて参拝いただく施設です。



3. 合葬式納骨施設イメージ

シンボルツリーの地下に設けた納骨施設に、御遺骨を個人単位で収蔵し、地上の献花台の前で参拝いただく施設です。



● 利用料金

自動搬送式納骨施設 使用料 475,200 円、管理料 9,720 円/年
合葬式納骨施設 118,800 円 (使用料・管理料一括)

● 募集時期

平成29年9月1日(金)～29日(金) 各区役所、行政サービスコーナー等にて申込書類を配布

● お問合せ等

横浜市健康福祉局 環境施設課 電話：045-671-2450 FAX：045-664-6753
※1 詳細な情報は、環境施設課のホームページをご覧ください。
※2 あわせて久保山墓地(西区)の募集も行います。

0さいからの
ちいさなコンサート

ひよこコンサート 番外編



かぞくみんなでせんきよにいこう！！

ワンダー・ワンダー コンサート 2

第2回 すきなうた せんきよ 開催！！

3曲の中から1曲好きな歌を選んで投票してね！コンサートの中で1位に選ばれた曲を演奏するよ！！

**アンパンマン
たいそう**

せんきよに
いこつ！！

横浜市選挙のマスコット イコットJr.

**アンダー・
ザ・シー**
(リトル・マーメイド)

みんなであつちやおう♪

浅野高瑛とハートフル・フレンズ

**おどる
ボンポコリン**

ひよこコンサート
マスコット
☆

ひよこコンサートマスコット ひーちゃん

0歳から参加できる、歌って踊って楽しむコンサート！選挙について学びながら、みんなで楽しもう！

2017.10.9(月・祝) 11:30~12:30 (11:00開場)

杉田劇場 5Fホール

【申込方法】

右の記入例にならって、往復はがきでお申込みください。
往復はがき1枚で4名まで申込み可能です。

【申込み期間】

平成29年8月1日(火)~9月14日(木)
(※当日消印有効)

- (※1) 応募者多数の場合は抽選となります。
- (※2) 座席は、杉田劇場で指定させていただきますので、ご了承ください。
- (※3) 9月25日(月)までに抽選結果を送付いたします。返信はがきが届かない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【記入例】

<p>62 〒235-0033</p> <p>住信 磯子区 横浜市磯子区杉田 事業担当 杉田劇場</p>	<p>【白紙】</p> <p>※何も記入しないでください。 当日のチケットとなります。</p>	<p>62 郵便番号</p> <p>返信</p> <p>【ご自宅住所】</p>	<p>① 代表者氏名 ② 住所 ③ 電話番号 ④ 人数(幼児含む) ⑤ すきなうた(表面から選んでね！)</p>
--	---	---	--

【お問い合わせ】

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 ☎ 045-771-1212 FAX 045-770-5656

【主催】

磯子区明るい選挙推進協議会
横浜市磯子区民文化センター杉田劇場

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/特定非営利活動法人チーム杉劇/有限会社アイコニクス/株式会社ニックスサービス 共同事業体)

地域の居場所づくりを はじめよう!

<http://isogo.bazukuri.jp>



- 問題意識を共有できる居場所をつくりたい
- 「認知症カフェ」や「子ども食堂」などを開きたい
- 自宅や所有する施設を地域に開放したい
- 地域サロンを開きたい
- 高齢者や子どものための居場所をつくりたい
- 施設の空きスペースをコミュニティカフェにしたい
- 悩みを話し合える安全な場をつくりたい

全7回の学びの場

自分らしく呼吸できる居場所は、だれにとっても必要です。自宅や学校、職場以外にも、自分らしく過ごせたり、新しいつながりがつくれる居場所があったら、地域で暮らす人たちはもっと元気に、地域はもっと豊かになるのではないのでしょうか。「地域サロン」「子ども食堂」「認知症カフェ」「コミュニティカフェ」「居場所スペース」など、居場所づくりの可能性は多岐にわたっています。自宅を開放する住み開き、公共施設などを利用して開かれる居場所、店舗型の居場所など、方法はたくさんあります。「いそご地域づくり塾」では、居場所づくりのやり方・考え方を、基本からじっくり学びます。

【3つの学びを組み合わせ、居場所づくりを始め継続させるための力をつけられます】

座学

運営にはノウハウが必要！
必要な知識を身につけます。

訪問

現場を訪問して活動中の方
からお話をうかがいます。

ワーク

あなたのつくりたい場は？
イメージを膨らませ計画します。

いそご地域づくり塾の今年のテーマは「居場所づくり」。地域の居場所づくりなどの活動を始めたい方
のために開催されます。実践中の方で、基礎から学び直したい方の参加も歓迎します。質の高い座学と、
現場を知るための訪問、そして自分のつくりたい場を計画するワークの3つの要素で構成されています。

第1回

10月10日(火)10時~12時
@磯子公会堂集会室

居場所づくりをはじめよう！ あなたのやりたいことって？

座学 ワーク

全7回の初回は交流しながら楽しく始めます。

居場所とはそもそも何か？ 居場所づくりに取り組む人が知っておく
必要のある基本のきを学びます。

- はじめまして！自己紹介タイム
- 居場所とは？ 場づくりとは？
- どうすれば居場所をつくれる？

第2回

10月24日(火)10時~12時
@磯子センター4階

居場所づくりのステップ！ ゼロから継続的な場をつくるまで

座学

継続的な居場所をつくり出すまでのステップとは？

仲間を見つけたり、とっかかりとなる機会をどう作るかなど、居場所
づくりの全体像を俯瞰します。

- 居場所づくりの3ステップ
- 組織の立ち上げ方
- とっかかりの場のつくり方

第3回

11月7日(火)10時~12時
@磯子区役所会議室

運営の基本！ 信頼でつながる ための合意形成・会議のやり方

座学

居場所づくりには、それを支える主催者組織を運営していくための力
が不可欠です。運営の肝である信頼でつながるための合意形成=会議
のやり方をじっくり学びます。

- 居場所を支える組織とは？
- 組織運営の基本
- 信頼でつながる会議のやり方



●総合コーディネーター&講師

長田 英史 (おさだ てるちか)

NPO 法人れんげ舎代表理事／合同会社ファロルモ代表

学生時代に始めた「子どものための居場所づくり」を卒業後もつづけるため、就職せず団体設立。27年の豊かな活動経験から、プレイヤー目線の「場づくり支援」を展開。全国各地で講演やコンサルティングを行う。

1972年、神奈川県茅ヶ崎市生まれ。1993年和光大学経済学部経営学科卒業後、同大学人文学専攻科教育学専攻に進学し、教育学や心理学、身体論などを学ぶ。在学中の1990年より「子どもの居場所づくり」に関する教育運動に参加。まだNPO法人格も存在しない当時、大学卒業後は就職せず、活動を仕事にしたパイオニア的な存在。現在45歳だが、既にこの道27年。自分たちの力で豊かな「場」をつくり出せれば、大きな組織に属したり、企業や行政からの財政援助を受けなくても、活動が成り立つことを身をもって証明する。長年の活動経験を活かして、他団体へのコンサルティング、講演、執筆などを精力的にこなす。著書『場づくりの教科書』芸術新聞社(2016年)／東京ボランティア・市民活動センター『居場所づくりがきつとうまくいくハンドブック』編集委員、無料メルマガ『場づくりのチカラ』配信中。 <http://bazukuri.jp>

訪問

第4・5回

11月21日(火)、12月5日(火)
*全日プログラム

現場訪問

主催者の方から直接学ぼう

磯子区内外の魅力的な居場所を訪問し、運営されている方のお話をうかがいます。運営する側の目線とはどのようなものかを学びます。居場所づくりのためのたくさんのヒントが得られるはずです。

- 現場を体験してみよう
- 主催者の目線を学ぼう

*訪問予定先は裏表紙参照

ワーク

第6回

12月19日(火)10時~12時
@磯子公会堂集会室

わたしの居場所づくりプランを考える

前半は、訪問のレポート発表会を行います。後半は、自分の「居場所づくりプラン」をワークシートを使って考えます。プランは次回までに仕上げますが、悩みがあれば相談できます。

- 現場訪問レポート発表会
- イメージをふくらませよう
- 居場所づくりプラン作成

ワーク

第7回

1月9日(火)10時~12時
@磯子区役所会議室

居場所づくりプラン発表会 これからのことを相談しよう

プラン発表を通して、一人ひとりの「次の一歩」を明確にします。また、プランについて講師からアドバイスがもらえたり、支援組織や今後のバックアップ体制についてお知らせします。

- 居場所づくりプラン発表会
- 講師からのアドバイス
- 今後受けられる支援

第4回と第5回は、居場所づくりの現場を訪問します。下記は訪問予定先となります。



●もりのお茶の間

昨年11月、金沢区六浦の2階建ての民家を活用して整備した地域活動の拠点。



●サンタ子ども食堂

昨年5月から、港南台地区センター等の公共施設を利用し月1回実施。



●結カフェ

本年2月、洋光台駅前の商業ビル1階にオープンしたコミュニティカフェ。



●みまもりの家

平成24年、地域の見守りの拠点として、瀬谷区阿久和東の公園内に開設。

「いそご地域づくり塾」とは？

少子高齢化や人口減少が進む中で、地域における課題は多様化、複雑化しています。こうした状況の中で、地域の実情に応じて課題の解決や地域づくりを進めていくには、自治会町内会をはじめとする地域で活動する様々な団体の人々、NPO法人や企業などと区役所等が連携して取り組む必要があります。

こうした取り組みを進めていくために、先進的な事例の現地見学やグループワークを通じて、地域活動を担う区民と区役所職員がともに、課題解決の手法や魅力づくりを進める力を養うための場が「いそご地域づくり塾」です。

【募集要項】

対 象：磯子区内で新しく居場所づくり等の地域活動を始めたい方

既に活動中で、活動に課題を抱えていたり、活動を一段上へ引き上げたい方

定 員：25名（申込み多数の場合は抽選。全回参加できる方）

参加費：無料（見学先での飲食代や交通費などは各自負担となります）

開催日：2017年10月10日（午前10時～12時）、10月24日（午前10時～12時）、
11月7日（午前10時～12時）、11月21日（全日）、12月5日（全日）、
12月19日（午前10時～12時）、2018年1月9日（午前10時～12時）

会 場：磯子公会堂集会室、磯子区役所会議室ほか

申込み：2017年9月11日（必着）

【お申し込み方法】

下記ホームページからどうぞ。

<http://isogo.bazukuri.jp>

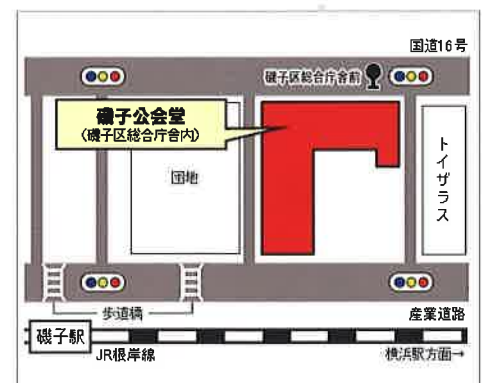
電話、FAX、メール、郵送でのお申し込み及び問合せは、いそご区民活動支援センターまで。なお、お申し込みの際は、①お名前、②ご住所、③電話番号、④メールアドレスの4点を必ずご記入ください。

いそご区民活動支援センター

〒235-0016 磯子区磯子 3-5-1

TEL：045-754-2390 FAX：045-759-4116

メール：is-shienc@city.yokohama.jp



●第1回の会場「磯子公会堂」アクセス
磯子区磯子 3-5-1（磯子区総合庁舎内）
JR 根岸線「磯子駅」徒歩5分

平成29年度

「磯子区災害ボランティアセンター



設置・運営訓練」のご案内

(この事業は『いそごふれあい助成金』より一部助成を受けて実施しています)

いつ起きてもおかしくない災害。いざ、災害に備え、より実際に近い実践的な訓練を目指します。皆さん、一緒に訓練しませんか。皆様の参加をお待ちしております。

磯子区災害ボランティアネットワーク 代表 竹内 照雄



災害ボランティア受付



◆参加するとわかること・体験できること◆

- ①「災害ボランティアセンター」って何？ 何するの？ どこにあるの？
- ②どうしたら災害ボランティアへの依頼ができるの？
- ③どうしたら災害ボランティアとして活動できるの？

◆会場に来ないでも訓練(シミュレーション)に参加できます◆

- ・ご連絡いただければ詳細説明に伺います
- ・一部の訓練は、別途日程で企画中

1. **日時：9月23日(土/祝) 13:00～16:00**

- ・上記時間内にいつでもご来場ください。所要時間は30分程度です。
- ・同日開催される「磯子センター「防災フェア」」に、私達も参加・展示します。

2. 会場：磯子センター 体育館 (磯子区磯子3-1-41)

3. 主催：磯子区災害ボランティアネットワーク・横浜市磯子区社会福祉協議会・磯子センター
後援：磯子区役所 ***事前申込み不要**

4. 問合せ・連絡先：区社協 担当：小池 電話 045-751-0739 受付時間
FAX 045-751-8608 平日9時～17時

磯子区制90周年記念

第41回

磯子まつり

平成29年10月1日(日)

10時▶15時

磯子公会堂・磯子区役所前アベニュー・
産業道路ほか



磯子まつり

10月1日(日)10時▶15時

磯子区役所前アベニュー
オープニングファンファーレ
& 1,000個の風船とばし
飲食などの出店



前日祭

9月30日(土)14時▶16時

磯子公会堂

記念コンサート
出演予定者
磯子区制90周年祝い隊「ISOGO 90」
有希乃路央、N.U.、磯子高校ダンス部
東芝ライドオンジャズオーケストラ

司会 朝岡 聡さん
(フリーアナウンサー)

産業道路

パレード

磯子区制90周年祝い隊・
「ISOGO 90」パフォーマンス

ふあふあ

仮面ライダーショー

仮面女子ライブ

閉会式(15時から)

磯子公会堂

区民ステージ

磯子土木事務所

はたらくるま大集合

磯子センター

磯子工業高校・氷取沢高校
横浜F・マリノスによる
イベント

磯子地域ケアプラザ

区医師会による
健康講演会・健康相談



海輝き人も輝く未来の磯子
90年のありがとう



2017 祝! 磯子区制90周年



ISOGO 90
磯子区制90周年祝い隊

磯子区制90周年記念

磯子まつり「前日祭」来場者募集

磯子区制90周年を「音楽」や「ダンス」で盛大に祝います！



平成 29 年 10 月 1 日に磯子区制 90 周年を迎えるにあたり、その前日の 9 月 30 日に「前日祭」を開催します。

「前日祭」は、区民の皆様をはじめとして、これまで磯子区に関わる全ての方々が培ってきた「つながり」を「次世代へ継承すること」をコンセプトに掲げ、磯子区にゆかりのある若手のミュージシャンなどの個性あふれる方々が会場を盛り上げます！

ぜひ、多くの方に参加いただき、一緒に区制 90 周年を盛大に祝いましょう！

日 時：平成 29 年 9 月 30 日(土) 14 時～16 時

場 所：磯子公会堂

定 員：400 名 (要申込・先着)

参加方法：事前に①電話、②FAX、③Eメールのいずれかの方法で下記のとおりお申込みいただき、当日会場にお越しください。

出演予定者

♪ 磯子区制 90 周年祝い隊 「ISOGO 90」

♪ N.U.(フォークデュオ)

♪ 有希乃路央

♪ 磯子高校ダンス部

♪ 東芝ライドオンジャズオーケストラ



司会：朝岡 聡さん
(フリーアナウンサー)

【お申込み・お問合せ】 磯子区福祉保健課

方法① 電 話：045-750-2442 (代表者氏名、電話番号及び参加人数をお伝えください)

方法② F A X：045-750-2547 (下記【F A X 申込欄】に記入し、切り取らずに送付ください)

方法③ Eメール：is-fukuhokeikaku@city.yokohama.jp

(件名「磯子まつり前日祭参加申込」とし、代表者氏名、電話番号及び参加人数を送信してください)

磯子区制90周年記念磯子まつり「前日祭」【FAX申込欄】

FAX：045-750-2547

代表者氏名	電話番号	参加人数(代表者含む)
		名

・お預かりした個人情報は、当事業に関すること以外の目的には利用いたしません。

・お申し込みいただいた段階で既に定員に達している場合は、ご連絡を差し上げますのでご了承ください。



民 児 協 い そ ご

発行：
磯子区民生委員
児童委員協議会

第 37 号
平成29年7月18日



民生委員制度は100周年を迎えました!!

今年平成29年は民生委員制度の源である岡山県の「済世顧問制度」が大正6年(1917年)に創設されてから100周年を迎えました。

磯子区民生委員児童委員協議会でも100周年記念としてパネル展の実施や記念コンサートの開催などの取り組みを通じて民生委員・児童委員、主任児童委員のさらなる普及・啓発を進めています。今後とも民生委員・児童委員活動へのご理解とご支援をお願いいたします。



パネル展の様子

事務局ご挨拶

磯子区福祉保健センター福祉保健課
課長 石井 誠一



4月より、福祉保健課長になりました石井誠一と申します。

磯子区では、現在第3期地域福祉保健計画(スイッチON)を進めており、「身近な地域の支えあいを進めよう」が大きなテーマになっています。これを推進していくには、民生委員・児童委員の皆様のご支援・ご協力が不可欠であります。

本年はまた、磯子区制90周年という節目の年であり、区の基本目標である「地域の人たちとともにつくる暮らしやすいまち・いそご」を目指し、事業に全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

磯子区福祉保健センター福祉保健課
運営企画係 濱中 裕二



初めまして。4月から事務局を担当することになりました濱中です。

民生委員・児童委員の皆様には、日頃から地域の中で様々な福祉活動に取り組んでいただきましてありがとうございます。

民生委員・児童委員の皆様の日々の活動のお手伝いをさせていただき、一緒により良い地域を作っていけるよう、一生懸命努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

目次

民生委員制度は1
100周年を迎えました!!

／事務局ご挨拶
／主任児童委員新任研修

各地区民児協の抱負.....2

地区活動紹介.....4
／編集後記
／広報委員会名簿

主任児童委員新任研修

5月15日(月)磯子区洋光台にある、横浜市南部児童相談所で、主任児童委員の新任研修が行われました。今まで何う機会もなかった児童相談所での研修という事で、とても緊張しましたが、職員の方のお話を聴き、主任児童委員としてどう関わる事が出来るのかを考える良い機会となる研修でした。



大きな社会問題となっている虐待等の児童をとりまく問題は報道でも取り上げられ、関心を持っているつもりでしたが、今回、実際の現場での大変貴重なお話を聴く事が出来ました。この研修での学びを、今後の活動に生かせる様、頑張りしたいと思います。

汐見台地区主任児童委員 平田 久美子



根岸地区

根岸地区会長
谷 道子

根岸地区は掘割川沿いの地域で反対側は山があり河津桜が咲いて風情があり、一戸建ての家が多く、高齢者が増加しております。民生委員皆さんが、ハッピー根岸カレンダーを持って顔が見える「見守り」「安否確認」を行っています。また、いきいき健康づくりで体を動かしたり、月一回の一人暮らし給食会に来ていただく方々の笑顔から私達も元気をいただいています。高齢者と共に住みよい町をめざして活動しています。



滝頭地区

滝頭地区会長
荒井 章代

滝頭地区は下町の良さが残っている地区です。民生委員・児童委員として活動する時、地区の方々に助けられる事が多く、特に「支えあい」では共に活動し感謝しています。その反面、高齢化や世代交代で新しい住民が入って来た事で顔が見えにくいなどの変化に驚かされています。

色々考えさせられますが、私達は問題があれば皆で話し合い、助け合う滝頭地区民児協でありたいと思っています。

新任の民生委員・児童委員、主任児童委員が入り、新しい風が吹いてくれることを期待楽しみにしています。



岡村地区

岡村地区会長
齋藤 康子

このたびの一斉改選により、岡村地区は18名で活動します。「赤ちゃんから高齢者まで」をモットーに。地域での子育て支援、未来ある子供たち、高齢者の一人暮らし、日中独居や高齢者世帯を温かく見守っています。「高齢者の集い」「支え合い交流会」「ふれあいサロン」等の催しに、集う皆さんの笑顔にとっても励まされます。誰もが安心して暮らせる地域における担い手として、支え合う輪を広げたいと思います。日々活動の中で、地域と連携し、又行政とのつなぎ役として、みんなで力を合わせて頑張ります。



磯子地区

磯子地区会長
大屋 汎子

磯子地区の民生委員・児童委員は、合計で23名です。研修会や講演会、ケアマネージャーとの勉強会、施設見学などに参加して、資質向上に努めたいと思います。

また、ふれあいサロンの体操教室・落語サロン・クリスマス会や各自治会町内会の行事への参加協力、地域での訪問・見守り、各機関へのつなぎ役などしっかり実践活動を行っています。活動の様子や問題点などを毎月の定例会で話し合って横の絆も深めていきたいと思っています。

これからも委員一同協力しあい、自らも健康に留意して頑張っていきます。



洋光台地区

洋光台地区会長
遠藤 洋子

洋光台地区は現在34名の委員で活動をしています。昨年の一斉改選では14名の新任委員が誕生いたしました。解らないことばかりだと思います。しかし洋光台地区の特徴は事業の殆どを全委員が一緒に担うことです。福祉バザー・ひとり暮らし高齢者の食事会等を新旧の委員みんなが一つの目的に向かって作業することで団結力・一体感が生まれると信じています。

大変ですが、仲間同士お互いに協力し支えあい、共に学びながら地域に寄り添った活動を、楽しく続けていきたいと思っています。又ケアプラザ、区社協、行政等、関係団体との連携を大切に、パイプ役としての役割を務めたいと思います。



各地区 民児協の抱負

各地区会長に今後の抱負を語って頂きました。



主任児童委員

主任児童委員代表 田辺 美代子

子どもを取り巻く環境が近年とても複雑になっています。主任児童委員で結成するティンカーベルは、親子が集まる広場などで手あそびや歌を通じてそれぞれの地域において顔の見える関係づくりを目指しています。これからも、安心した子育てができるように関係機関と協力して活動をすすめてまいります。

私達主任児童委員は、児童虐待防止に努めすべての子ども達が健やかな成長が出来るように見守っていききたいと思います。



上笹下地区

上笹下地区会長
鈴木 いさ代

昨年12月に民生委員・児童委員の改選があり、上笹下地区は民生委員・児童委員18名、主任児童委員2名の20名でスタートしました。高齢化社会で高齢者が高齢者を支えていかなければならなくなり、地域の方と一緒に考え、安全、安心に暮らしていける仕組みを作っていかなければならないと思います。

これからも皆様のご協力を頂き支えあい訪問、さりげない見守り活動を続けていきたいと思っています。



杉田地区

杉田地区会長
山口 一江

杉田地区は12月の一斉改選で新任の民生委員・児童委員5名が加わり主任児童委員を含め、全委員29名で活動しています。包括支援センターとの年3~4回の研修会に参加して活動につなげています。民生委員・児童委員の安否確認訪問と共に子育て支援「ブーケ」、昼食会、サロンなどを通して地域の支えあいの交流のお手伝いが出来たらと願っています。健康に気を付けて良い活動をしていきたいと思っています。



屏風ヶ浦第二地区

屏風ヶ浦第二地区会長 高松 弘子

私達の地区民児協は二年まえに分割されて二つの民児協になりました。第二は平地に中高層の建物が混在する地域の特性があります。

以前から戸建てにお住まいの方と中高層にお住まいの方との生活内容が異なります。私達の活動もそれに合わせたものになります。福祉活動も若年層の子育て等、高齢者の介護や健康問題等複雑化しております。

関係団体、行政、自治会町内会の皆様と連携をみつにして住み良い地域の為、努力致してまいります。



屏風ヶ浦第一地区

屏風ヶ浦第一地区会長 関口 勝利

平成27年12月1日に屏風ヶ浦地区民児協が第一と第二に分かれました。

わが第一民児協は磯子駅前地区を担当し、12名の民生委員・児童委員と2名の主任児童委員がおります。地区は全てマンションですが、自治会の無い所もあり、マンションのセキュリティ対策のため対象者の把握に苦労していますが、管理人さんの協力で助けられています。各委員は地区の事業に関わり、種々工夫を凝らした催しを行い好評いただいております。

今後はマンションの新旧交代もあり、子供が少しずつ増えて参りましたので世代交流を自治会の協力のもと民生主導で図りたいと思います。



地区活動紹介

ふれあい「クリスマス会」

毎年12月、地区社協主催・民児協協賛で、一人くらしの高齢者の方々の交流の場として「クリスマス会」が開催されます。昨年も参加者60数名と会場あふれんばかりで大変好評でした。

お楽しみは、日枝保育園児たちの歌やハーモニカ演奏と浜小OBバンド「浜小スターダスターズ」の生演奏です。お茶とお菓子をいただきながら、可愛いお子さんたちの歌や演奏を楽しみ、バンドリーダーの軽妙な司会と生バンド演奏に聴き入りました。

後半は、参加者の方々の出番です。バンドをバックに全員で元気よく「ここに幸あれ」等々昔懐かしい曲を歌い、最後に「ジングルベル」でひと足早いクリスマス気分を味わい、会は大変和やかな雰囲気で行われました。次年度もお友達を誘って、是非参加してほしいと願っています。

磯子地区 遠山 忠宏



元気いっぱい！うたの広場



汐見台では、毎月第2木曜日の午前中に「うたの広場」が開かれます。毎回50名を超える地域の老若男女が集い、会場の汐見台会館は若々しい歌声に包まれます。声楽の先生の楽しいご指導と、ピアノの先生の軽快な伴奏により、「菩提樹」「サンタルチア」などから「いい湯だな」「鬼のパンツはいいパンツ」など愉快的曲まで、元気いっぱいに歌います。

5年目を迎え益々人気の「うたひろ」。月々一度のお楽しみ「生きがいできた」など、歌う皆さんの生活に喜びと活力をもたらしています。

汐見台地区 金重 久美子

杉田南部自治会の元気づくりステーション

サークル名「南部健康プラムサークル」です。地域の高齢者の健康づくりや住民同士の交流・支えあいを目指して、平成28年4月からスタートしました。サークルは毎月第2、4木曜日の午前中に杉田南部自治会館で元気に歩ける体力づくりを目指し「ハマトレ」・「ラジオ体操」で汗を流した後に、健康講座、折り紙、輪投げ、吹矢、茶話会等色々なことをやっています。これからも地域の皆様が和気あいあいと気楽に集まり楽しく健康づくりに取り組めるサークルを目指しています。



杉田地区 嶋田 文巳

編集後記

37号では、今後の各地区民児協の抱負を各会長に書いて頂きました。「民児協いそご」を通して、少しでも多くの方に民生委員・児童委員、主任児童委員の役割や活動を知って頂けたら幸いです。

広報委員長 洋光台地区 溝口 早苗

広報委員会名簿

- | | | | |
|------------|-------|------------|--------|
| ● 根岸地区 | 東 てる代 | ● 屏風ヶ浦第一地区 | 小林 楨恵 |
| ● 滝頭地区 | 松本 和子 | ● 屏風ヶ浦第二地区 | 内山 直樹 |
| ● 岡村地区 | 印東 和子 | ● 杉田地区 | 中島 裕見子 |
| ● 磯子地区 | 金子 明子 | ● 上笹下地区 | 両角 律子 |
| ● 汐見台地区 | 萩原 良夫 | ● 洋光台地区 | 溝口 早苗 |
| ● 顧問:遠藤 洋子 | 荒井 章代 | 高松 弘子 | |

ウイルス感染のニセ警告にご注意!

パソコンやスマートフォンの利用中に、新
手のトラブルが急増!

- 「ウイルスに感染している…」と警告が表示され、
電話で指示されるままセキュリティソフトを導入
し、料金を支払った。既設の事業者に問い合わせたら
不要なものだった。
- スマートフォンに“警告”が表示され
セキュリティソフトを勧誘された。

おかしいな! どうしよう?
と思ったら、ご相談を!

